

自治体・協議会名	みよし市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

## 二次評価結果

### 評価できる取組

- ・令和4年4月の路線再編に加え、順次、雨よけやソーラーライトの設置など、待合環境の整備に取り組まれていることを評価します。
- ・市内交通事業者連絡会を立ち上げ、定期的な情報交換と連携強化に努めていること、また、当該連絡会をきっかけにバスフェスティバルを初開催して連携した利用促進に取り組まれたことを評価します。
- ・「さんさんバスの日」の制定とそれに併せた利用促進イベントや乗り方教室、商業施設を会場とした公共交通利用促進イベントの開催等、公共交通の利用促進と関心喚起につながる取り組みを実施し、継続していることを評価します。

### 期待する取組

- ・乗り方教室の実施は利用者の意識醸成に有効と考えますが、数値目標としては開催回数だけでなく参加人数などアウトカム指標も設定されることを期待します。
- ・「バス停・乗降場の行き先案内や時刻表の見やすさの不満割合」が悪化していることについては、その理由が丁寧に分析されるほか、高齢者等バスロケーションシステムの利用が難しい方には乗り方教室で体験してもらうなど、更に工夫されることを期待します。
- ・待合環境は重要であるため、雨よけやソーラーライト、また、交通結節点における乗換案内標識の設置など、引き続き、待合環境が整備されることを期待します。
- ・豊田市との連携による事業者路線の利用促進などについても検討されることを期待します。